

白山一里野ジャンツェの平成18年度管理状況

施設所管課	教育委員会スポーツ健康課
指定管理者	(財)白山市地域振興公社 代表者 永井 隆一
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従事員全員に対し、受付時又は使用前に使用者に注意事項を説明するように徹底している。 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者ニーズの反映 スタートの信号機が見えにくいとの意見があり、電球を入替え見えやすくなるよう改善した。 <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スキージャンプ台として県内唯一の施設であり、全国中学校スキー大会の開催などの大規模な大会を行うに相応しい施設として管理に努めている。
利用の促進に関する業務	<p>施設の情報提供、広報等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白山市、県スキー連盟及び各種大会実行委員会と各種大会について連携し、利用促進を行っている。
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用許可の件数((2)参照) ・使用料は無料
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃、保守点検、警備 適正に行われている。</p> <p>小規模修繕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・濾過ポンプ故障修繕 ・散水ノズル詰まり修繕
(その他知事が必要と認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルの策定、職員への教育 <p>個人情報の管理状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本協定(個人情報の取扱いに係る特記事項)に基づき、管理している。

(2) 施設の利用状況

利用指標((設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標)

指標	H17年度 (参考)	H18年度	前年度比	増減理由
利用者数(人)	20	120	+100	19年度に石川県で開催される全国中学校スキー大会に向けての練習や大会が行われたため

使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
ジャンプ場	11	0	

取消件数 1件...7月の豪雨による土砂災害のため

(3) 使用料の収入実績

使用料金の収入及び減免の状況

無料施設であるため、収入なし

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	1,819	消耗品費	340
		燃料費	145
		光熱水費	110
		修繕費	292
		委託料	861
		その他	68
合計	1,819	合計	1,816
収支差額	3		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

利用者からの苦情、要望

年月	内容	対応
平成18年	スタートの信号が見えにくい	電球の取替を行い改善

事故、故障等

年月	内容	対応
平成18年7月	大雨によりランディングパ-ン横の法面が崩落し、土砂が入り込んだ。	県が復旧工事を実施。また、二次災害を未然に防ぐため、利用予定のあった方へは被害状況を説明し、利用を中止。

その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
サービスの維持・向上に向けた取組みが行われているか。	B	利用者アンケートや意見箱は特に設置していないが、利用者の意見を直接聞き入れ、意見に応じて施設の改善等を行うことでサービスの質を向上させている。
利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	県スキー連盟と連携し、全国中学校スキー大会に向けた練習を行うなど、利用促進に取り組んでいる。

施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	スキージャンプ台施設管理としての専門的な知識や経験を活かし、仕様書等に基づき適切な管理が行われている。
緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	B	非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、安全対策が適切である。
適切な管理運営を行う組織・体制か。	B	適切な職員の配置がなされており、業務に関する研修・講習が十分なされている。
その他、必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	B	個人情報については基本協定に基づき、適切な管理が行われている。
総合評価	B	スキージャンプ競技の競技力向上など施設の設置目的にあった管理運営がなされており、今後も専門的な知識や経験を活かした管理を期待する。

評価基準

- A（優）：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：従前の管理水準や仕様書等に定める水準を下回っている

総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

（7）助言・指摘事項

ジャンプ場という特殊競技施設であり、重大事故防止、危険回避の観点から今後とも施設の安全管理には特に留意し、万全を期して施設運営に努めていただきたい。